

スマートウェルネスみしまシンポジウム（概要）

日時 平成24年12月13日（木）14時00分～16時25分
場所 三島市民文化会館小ホール

特別演奏

「水の里～三島のせせらぎ～」

ヴァイオリン：山内達哉氏、チェロ：井尻兼人氏、ピアノ：小林真人氏



山内氏より
CD・DVDの寄贈

第一部

基調講演「“健幸”なまちづくりの実現に向けて」

講師 久野譜也（筑波大学教授）



- ・超高齢・人口減少社会が到来するなか、高齢になっても地域で元気に暮らせることは、個人の幸せだけでなく社会貢献にもつながるもの。
- ・個人の健康状態に影響を与えるものは、住居環境・交通網・食事など都市構造そのものを含め多様な要因があり、これまでの単純な健康づくり施策では限界がある。従来の縦割り行政ではなく、総合的に施策を進めていく必要がある。
- ・スマートウェルネスシティは、単に食生活や運動習慣の見直しなどのいわゆる健康づくりの分野の施策だけに留まらず、コミュニティの再構築、歩いて暮らせる環境づくりなどを包括した総合的なまちづくりを進める。その取り組みを進めることで健康で幸せになれるまちづくりを目指す。
- ・どこの自治体でも健康づくりに無関心な市民が約7割を占めるが、明確な対策は確立されていない。
- ・これまでの市の健康づくり施策は「関心層」が参加し、人数が少ない。医療費が比較的少ない市民が少人数参加しても、市全体としての健康に対するインパクトは小さい。
- ・自動車で目的地に直接行くだけでは、他者とのふれあいは皆無。歩くことで人とのふれあいが生まれる。健康づくりだけでなく、いきがい・きずなづくり（ソーシャルキャピタルの醸成）にもつながる。
- ・移動手段を自家用車に依存している都市ほど、糖尿病が多いというデータもある。歩く習慣は健康づくりの基本。
- ・無関心層7割。自然と歩かされてしまう街にしていく取組みも必要。欧州には、歩行者優先のまちづくりと中心市街地の活性化の両面を実現している都市も多い。車の乗り入れ規制をした街も、商店街の売り上げが3倍になるなどの好結果を得ている。日本も参考にすべき。
- ・理念だけでは人の行動は変えられない。現実的な問題の対応も必要、例えば車の乗り入れ規制には便利な公共交通網の整備が必要となってくる。ただし、公共交通などは採算が合わない場合も多い。そこには行政主導だけでなく市民の合意とともに、利用する市民の意識改革と行動変容が必要。

第二部 パネルディスカッション「スマートウエルネスみしまの目指すもの」

- ・コーディネーター 伊藤光造氏（地域まちづくり研究所）
- ・パネリスト 久野譜也氏（筑波大学）、中山勝氏（企業経営研究所）
鈴木みちえ氏（順天堂大学）、豊岡武士市長

健康づくり、いきがい・きずなづくり、地域活性化・産業振興の3つの分野に分け討論を行った。

<健康づくり>

- ・ 必要な情報が行きわたっていないことが、健康づくりが浸透しない原因。広報を読まず、講演会などにも来ることが少ない無関心層を含めた市民全体に情報を届ける仕組みづくりにはクチコミの力も有効。
- ・ 健康づくりは「貯金」ができず、継続しないと元に戻ってしまう。効果が1か月程度で確認できる取り組みが継続するためには重要になってくる。多くの市民が健康づくりを始められる環境づくり、続けられる環境づくりが大切。



<いきがい・きずなづくり>

- ・ 地域のきずななどそこに住む人の健康度には深い関係がある。高齢になっても社会参加ができる仕組みづくりが重要。
- ・ 歩くことで、ふれあいが増え、コミュニケーションが生まれる。強いコミュニティは、健康づくりのみならず防災面でも大きな力となる。
- ・ 自治会、保健委員会などの協力を得ながら、相互扶助のコミュニティづくりを進めていくことが必要。

<地域活性化・産業振興>

- ・ 医療健康分野は裾野の広い内需型の成長産業。ファルマバレープロジェクトとの連携により、企業の技術と現場のニーズを結びつきたい。
- ・ 健康づくりは人が関わらないと継続性に欠ける。そのため、ビジネスモデルとしては労働集約型になることが多い。定年後の社会的役割として就労が健康にも好影響を与えることが分かっており、セカンドキャリアとしての健康づくりに関するソーシャルビジネスを醸成させていくことも必要ではないか。
- ・ こころを癒すせせらぎの散策、箱根西麓三島野菜を活かしたヘルシーな食の提供など、健康を切り口にした地域活性化策による交流人口が可能。



その他

会場入り口ではガーデンシティみしまの取組みとしてフラワータワーや花の装飾、ホール入口では各種取組み紹介、健幸マイレージブースに加え、喫煙対策・受動喫煙防止を目的に呼吸機能検査等を実施した。（呼吸機能検査7名、呼気中一酸化炭素濃度測定6名）

